

交通ちば



VOL. 406 平成24年3月1日

千葉県交通安全活動推進センター
(財)千葉県交通安全協会連合会



心新たに
初出式や交通安全祈願祭

▲ 君津交通安全協会 君津市清和公民館で初出式を行う。



各地の交通安全協会は、新年の活動開始にあたり、交通死亡事故抑止目標170人以下と13年連続減少達成に向けて初出式や交通安全祈願祭を行いました。

▲ 成田交通安全協会
成田山新勝寺大本堂前で新春交通安全祈願式を行う。

▶ 多古町交通安全協会
日本寺で初出式を行う。



交通安全思想の普及高揚に全力を尽くす

平成23年度 交通指導員研修会を開催

財団法人千葉県交通安全協会連合会が主催する平成23年度交通指導員研修会が、2月14日富津市の富津公民館で行われたのを皮切りに、我孫子市、千葉市、香取郡神崎町で順次開催されました。

新任の交通指導員が交通事故防止活動の基本理念を理解し、街頭活動要領等を実践的に学び、交通事故防止に参画するボランティアであることを十分に自覚し日々の活動を行っていくために、毎年この時期に開催されているものです。

14日は、勝浦、木更津、君津、富津、館山、千倉、鴨川の各地区から54人の交通指導員と幹事安全



活動の基本的事項等を学ぶ（富津公民館にて）



横断旗を使い保護誘導を学ぶ



紙芝居を使っての交通安全教室を演じる富津安協の山口さん

協会の富津安協から52人が出席して研修が行われました。冒頭の主催者挨拶で県連合会の椎名専務理事が昨年の交通事故状況に触れた後、今年には特に自転車事故防止活動に力を入れ、県下3000人の交通指導員が一丸となって活動を行っていきたい、と述べました。続いて、開催地の富津交通安全協会の白石勝己会長が挨拶をしました。

研修会では、県連合会の塚本総務部長兼事業部長が、交通安全活動の基本的事項の交通安全指導、広報啓発活動、歩行者や自転車利用者への安全な通行の指導など、交通指導員の任務について具体例を示しながら話を進めました。

次に、県警察本部交通総務課の小川原担当官が、自分の知恵と経験を生かして子ども達を守り、地域の人々にいつも新鮮な情報を届けて欲しい、と呼びかけました。

街頭活動要領については、横断旗を使つての保護誘導活動を実践的に指導し、会場から交通指導員が壇上に上がり、車を停めて横断旗で歩行者を安全に横断させる一連の動きを警察官の動作に合わせて繰り返し、体験的に学びました。また、活動時の身だしなみや態度について県交通安全協会連合会の担当者が手本を示しました。

活動事例発表では富津交通安全協会の女性指導員が紙芝居を使つての活動を披露しました。

研修会で学んだ約430人がこれからの活動に役立てていきます。

自転車は **車** です

平成23年中に県内で自転車に乗っていて交通事故に遭い死亡した人は22人。気軽に乗れる自転車ですが、ルール違反には自転車の側にも罰則が科せられることもあります。

「自転車安全利用五則」を守り安全に自転車に乗りましょう。

自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - 飲酒運転禁止
 - 二人乗りの禁止
 - 並進走行禁止
 - 交差点での一時停止と安全確認
 - 信号を守る
 - 夜間はライトを点灯
 - 傘さし運転禁止
 - 携帯電話の通話や操作の片手運転禁止
 - ヘッドホン使用の運転禁止
5. 子どもは乗車用ヘルメットを着用



T Sマーク (赤マーク)

万が一の事故に備え「T Sマーク」を貼りましょう。赤マークの場合、最高2千万円の賠償責任保険と傷害保険が付いています。自転車販売店や整備店で取扱っています。

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



印西 市内小林の鳥見神社で交通安全祈願祭を執り行う。



行徳 塩焼幼稚園に新潟の雪を贈る。今年で20回目の行事。



千葉北 稲毛区のモノレールスポーツセンター駅前で啓発する。



山武 警察署前駐車場で初出式を行い事故防止活動始める。



浦安 日の出南小学校で体験型の自転車教室を開き啓発する。



千葉南 千葉中央警察署・安協と合同で事故防止活動を行う。



東金 東金市役所で初出式を行い心新たに活動を開始する。



松戸 七草マラソン大会で主要交差点の交通整理に従事する。



船橋 成人の日記念船橋市民駅伝競争の交通整理に当たる。



茂原 大芝交差点で学期始めの児童の安全誘導を行う。



松戸東 常盤平地区小学生マラソン大会で交通整理に従事する。



鎌ヶ谷 イオン鎌ヶ谷店周辺で自転車利用者に啓発物を配る。



鴨川 天津神明宮で交通安全祈願祭を行い交通安全を願う。



佐倉 京成白井駅前アクション10に伴う街頭活動を行う。



市川 市川市役所前で自転車利用者に啓発物を配る。

多古町交通安全協会



加瀬芳廣会長

加瀬芳廣会長の話

「1月半ばの町民マラソン、続けて日本寺での交通事故死亡者追悼法要並びに交通安全祈願法要など新年の行事が終って、一息ついているところです。幸い多古町では去年1人の交通死者もなくホッとしています。過去には3年連続交通事故死亡事故ゼロということもありました。

交通事故防止活動は、町、警察、関係団体と協力し合っています。古い歴史を持つ町ですので大きな祭りがあり、6月はあじさい祭りと言って、これは以前は献上米行列と呼ばれ、江戸城に名産の多古米を運ぶ行事に因んで始められたものです。7月は祇園祭り、11月はいきいきフェスタ多古（産業祭）などがあり、その雑踏整理、交通誘導が交通指導員の重要な役割となっています。

冬は近隣小・中学校の駅伝大会があり、春の新入園・入学時の登校時の保護誘導活動があります。そして、交通安全教室の開催と結構忙しいんです。四季の交通安全運動時には国道296



勝又綾子さん、波木要一事務局長

号線沿いにある「道の駅多古」の周辺で啓発物を配る街頭啓発活動を行っています。

管内が多古町だけでするので行政との結び付きも強く、緊密な連携を持って活動しています。

安全協会の運営も円滑にいつてますし、まとめることに大して苦勞はしていません。会長職も2期4年ぐらいをめどに交代して常に新しい流れを作っていくというのが基本方針です。町の交通安全協会、町の交通指導員さん、とこれまでもおり親しまれながら日々の活動を行っていきたくと思っています。」

波木要一事務局長の話

「他の交通安全協会と同様に財政的に厳しい環境にあります。一丸となつて頑張っています。また、交通指導員が活動しやすいように支えています。町の交通安全協会ということで笑顔と親切をモットーにしています。」

2月21日現在県内の交通事故発生状況

区分	累計	前年比
発生件数	2,924件	- 275件
死亡事故件数	32件	+ 14件
死者数	32人	+ 14人
負傷者数	3,555人	- 414人

*発生件数、負傷者数は概数です。
*数字は平成24年1月1日からの累計です。

2月21日現在の県内の交通事故発生状況は上の表のとおりです。死者32人は全国ワースト1位で前年同期より14人増加しています。

死者32人！全国ワースト1位！

- **高齢者の死者が多い** 32人中14人が高齢者で、前年比6人増。このうち歩行中に8人、自転車乗車中に4人が亡くなっています。
- **シートベルト着用率が低い** 四輪乗車中死者8人のうち7人がシートベルト非着用でした。
- **ボンヤリ運転が多い** 死亡事故原因となった違反で最も多いのが脇見等で11件、以下運転操作不適當、安全不確認がいずれも4件と続いています。

死亡事故の特徴

交通指導員1月の活動

「年初セーフティ50日作戦」
などで活動を開始

1月中の県内各地区の交通安全協会の交通指導員と地域交通安全活動推進委員の出動回数と出動人員は次のとおりです。

○ 駐車対策	33回	125人	○ 各種イベント	86回	1206人
○ 安全教育	22回	75人	○ 街頭広報	70回	164人
・ 児童	22回	75人	○ 会議・研修会等	37回	221人
・ 一般・高齢者	18回	41人	□ 出動回数総数	37回	221人
○ 自転車教室	10回	41人	□ 出動人員総数	4780人	
○ 祭礼警戒	52回	719人			
○ 街頭活動					

・ チャイルドシート・シートベルトの着用指導

・ 街頭監視 26回 148人

・ 街頭広報 70回 164人

・ 各種イベント 86回 1206人

○ 会議・研修会等 37回 221人

□ 出動回数総数 37回 221人
□ 出動人員総数 4780人

発行 財団法人千葉県交通安全協会連合会

ホームページアドレス
http://www.chiba-ankyo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
電話 043-271-8481

交通ルールを守って
つながる笑顔

